■水防協方式　防災弁ユニット　SBK-25Z(電動弁制御盤)仕様

電　　源	AC-100V 50/60Hz	開表示灯	黄色LED DC-24V(動作時フリッカー点滅動作)
消費電力	通常時:約8W　動作時:約15W	閉表示灯	緑色LED DC-24V
停電保証	バッテリーによる保証　1.2Ah/5HR	バッテリーテスト	盤内部スイッチにて約1A負荷にてメーター直読式
対雷対策	単相盤用避雷器による保護	作動テスト(点検)	盤内部「試験スイッチ」による操作
入力信号方式	無電圧a接点入力信号(1回路)	火災信号断線表示	断線表示LED、ブザー鳴動、移報出力動作(接続回線には終端抵抗取付のこと)
出力信号方式	DC-24V 閉、極性反転方式	出力信号断線表示	断線表示LED、ブザー鳴動、移報出力動作(電動弁にはダイオード取付のこと)
警報信号	電子音　　75dB(1m)	筐体材質	鋼板　t=1.2
ブザー停止	盤内部操作スイッチによる操作	塗　　色	2.5Y9/1 近似色5分ツヤ
開時間設定	起動時より連続復帰スイッチによる停止	外形寸法/重量	W=270mm : H=350mm : D=94.2mm / 7kg

■水防協方式　防災弁ユニット　SBK-25K(電動弁格納箱)仕様　SBK-25KはSBK-25Zからの信号により動作します。

筐体素材	鋼板　t=1.6	外形寸法	W=600mm : H=400mm : D=200mm
塗　　色	2.5Y9/1 近似色5分ツヤ	重　　量	23kg

※給水補助加圧装置についてはメーカーにお問い合せください。

日本消防検定協会 特定機器評価取得品	●水防協の「特定施設水道連結型スプリンクラーシステムに用いる電動弁制御盤(SBK-25Z)」は、日本消防検定協会による特定機器評価を取得し、消防の用に供する機械機器として適合すると認められています。 **特定機器評価 型式番号 特評第239−1号**(平成22年6月16日) ●水防協の「特定施設水道連結型スプリンクラー設備(乾式)」は、日本消防検定協会による特定機器評価を取得しています。 **特定機器評価 型式番号 特評第233号**(平成22年2月17日)
水道連結型スプリンクラー 設備工事について	「水道連結型スプリンクラー設備」に関わる工事は所轄の消防・水道事業体などの各機関が示す施工基準に従い、配管工事については水道工事指定工事店が、電気工事および結線工事については電気工事店がそれぞれ行ってください。 なお、グループホームなどの特定施設の設置工事にあたっては、消防設備士(甲一種)※の資格が必要となります。 ※当社の職員はこの資格を取得しています。

⚠ 安全に関するご注意

- ●ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みいただくか、お買い上げの販売店または設備工事店にご相談の上、正しく使用および維持管理してください。
- ●このスプリンクラー設備は、正常な作動のために定期点検が必要です(取扱店による年2回の機器点検、年1回の総合点検、3〜5年に1回のバッテリー交換)。設置の際に販売店または設備工事店にご確認ください。
- ●火災発生時、断水の場合や水道メーターの元栓、停止弁が閉止している場合は散水されません。また、節水などにより正常な水量が供給されない場合は規定　の水量が散水されません。
- ●本設備に関わる工事は法によって定められた有資格者(消防設備士、水道工事指定工事店、電気工事店)が必ず行ってください。
- ●このスプリンクラー設備を設置する地域の水道水圧が、本設備で必要とする圧力よりも大きいことを確認してください。水圧が不足する場合には給水補助加圧装置を設置してください。
  本設備の設置にあたっては、所轄の消防・水道事業体と事前に協議し指導を受けてください。

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。　※印刷物と実物とでは多少色味が異なる場合があります。予めご了承ください。
※このカタログ記載内容は平成29年4月現在のものです。

実用新案取得	「スプリンクラー装置」 平成23年9月28日	登録　第3171206号
	「消火水の供給設備」 平成29年4月26日	登録　第3210496号

電動弁制御盤・電動弁格納箱製造元
Q-tecno 九電テクノシステムズ株式会社

株式会社 水防協
〒904-0031沖縄県沖縄市上地4丁目2-8
TEL：098-989-9480FAX：098-989-9481

お問い合わせは

日本消防検定協会　特定機器評価取得
特定機器評価　型式番号　特評第239-1号
特定機器評価　型式番号　特評第233号

バッテリー内蔵だから
停電時でも安心作動!!

病院・有床診療所・グループホーム
戸建住宅・古民家・重要文化財・民泊

水道連結型
スプリンクラー設備
水防協方式防災弁ユニット 乾式用

1 省スペース　2 低コスト　3 信　頼
4 安　全　5 乾式設備　6 安　心

株式会社 水防協

6つの特長

1 省スペース 貯水槽の設置場所がいらない！

●水防協のスプリンクラー設備は、水道管より直接連結し水道圧を利用している為、ポンプ･タンクを設置するスペースを確保する必要がありません。
また配管設置も、従来のスプリンクラー設置と比較して、安価に導入することが可能です。
●水圧が低い地域もコンパクトな（設置面積は従来型受水槽の1／10）給水補助加圧装置の設置で解決します。

2 低コスト ポンプの設備投資が不要!

●2階建以下の低階層では、水道圧を利用してスプリンクラーが作動するため、ポンプ･タンクなどの設置費用をコストダウンできます。
●3階建以上の建物では、給水補助加圧装置を設置する事で、ポンプ･タンクの設置の必要がありません。

3 信　頼 停電時も作動するバッテリー内蔵式！

●水防協のスプリンクラー設備は、日本消防検定協会の性能鑑定を受けた製品です。
●屋内に設置するSBK-25Z（電動弁制御盤）にバッテリーを内蔵しているため、停電時も作動します。
●火災信号断線表示（異常発生）、テスト用手動弁、バルブ動作テストボタン（点検時）、バッテリー点検機能などをSBK-25Z（電動弁制御盤）内に一元的に装備することで日常の点検や法点検（年2回･1回※）がスムーズに行えます。

※法令に基づく点検業者による年2回の機器点検･バッテリー点検（3～5年に1度の交換）、年1回の総合点検が必要です。

4 安　全 煙と火を抑える！避難時間の確保！

●火災による死因の大部分が煙による一酸化炭素中毒です。
スプリンクラーが作動し、散水による素早い初期消火を行う事で、煙による被害も抑えることが出来ます。
これにより、より安全な避難経路や避難時間の確保が可能となります。

5 乾式設備 通常時は配管に水が入っていない！

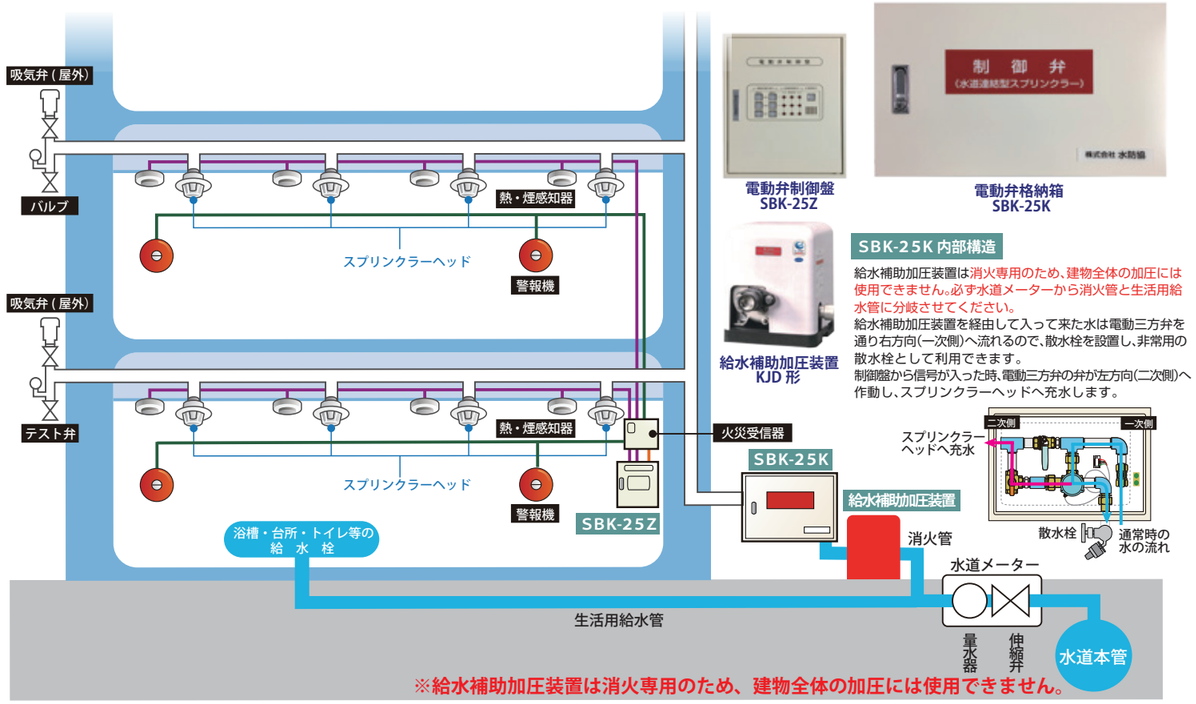
●従来品は配管内に常に水が満たされていますが、水防協のスプリンクラーシステムは通常時は配管内は空のため、地震等による水漏れや、寒波での凍結の恐れもなく安心です。
●水の流れる音（流水音）もしないため静かです。

6 安　心 火災の部屋のみに散水！

●スプリンクラーヘッドは閉鎖型を利用していますので、火災の発生した部屋のみに散水が開始され、全ての部屋が水びたしになることはありません。
●ヘッド周辺の温度が72℃にならない限り散水されないので安心です。

設置例（システム構成図）

※設置例（システム構成図）は設備図などをもとに分かりやすく描いたイメージです。建物及び各機器の寸法（縮尺）や位置関係は実際とは異なります。



※給水補助加圧装置は消火専用のため、建物全体の加圧には使用できません。

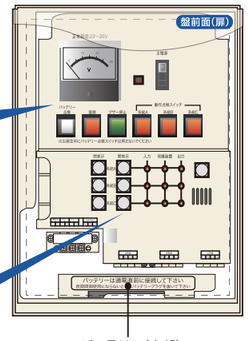
構造と各部名称

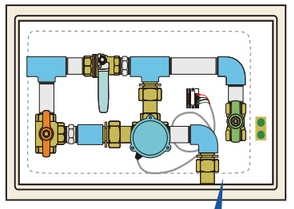
電動弁制御盤【内部】

- 主電源スイッチ（内蔵）
- 避雷器（内蔵）
- 復帰スイッチ（作動停止）
- 警報ブザー停止スイッチ
- バッテリー点検スイッチ
- バッテリー点検用メーター
- 動作試験スイッチ／表示灯（系統A～C）
- 電動弁接続端子部（系統A～C）
- 制御線接続端子部
- AC-100V接続端子

電動弁制御盤【扉表示面】

- 電動弁閉表示灯（系統A～C）
- 電動弁開表示灯（系統A～C）
- 電動弁断線警報灯（系統A～C）
- 電動弁保護装置警報灯（系統A～C）
- 入力信号断線表示灯（系統A～C）
- 警報ブザー（防水型）





電動弁格納箱【内部】

- 鉛レスボール弁
- 電動三方弁
- 手動三方弁（テスト用･排水用）
- 手動開放弁（緊急用）
- 手動開放弁（電動三方弁軸）（緊急用）

図面は壁掛用電動弁格納箱（SBK-25K）を掲載。
床置用（SBK-25F）もあります。

システム動作フロー

火災発生 ▶ 火災受信器からの信号 ▶ ①火災警報機作動 ▶ ②警報（非常ベル） ▶ ③移報信号出力 ▶ ④電動三方弁開放 ▶ ⑤開ランプ点灯 ▶ ⑥警報ブザー発報 ▶ ⑦スプリンクラー配管内充水 ▶ ⑧スプリンクラーヘッド作動 ▶ ⑨散水開始 ▶ **消防消火確認後** ▶ ⑩警報ブザー停止 ▶ ⑪復帰ボタン ▶ 排水（水抜き）

（手動操作）

- 警報ブザーの停止はブザー停止ボタンを、散水を停止するには火災受信機を通常に戻し、復帰（動作停止）ボタンを押します。
- 安全確認のため、手動による操作になります。